

令和7年度
群馬県消防設備士講習受講申請書

本申請書は、受講区分ごとに申請してください。
(申請1枚につき、1区分の受講となります。)

受講区分	消火設備		受講番号
	警報設備		
	避難 消火器		

群馬県知事様		申請者		年 月 日			
消防法第17条の10の規定により、次のとおり講習を受講したいので申請します。							
本籍	都 道 府 県	免状番号 (写真下の番号)	. .		写真貼付欄		
現住所	〒 電話又は携帯番号 — —				<div>縦4cm×横3cm</div> <div>※ 無帽・無背景 ※ 6か月以内に撮影した正面上半身像 ※ 写真の裏面に氏名、撮影年月日を記入 ※ カラーコピー不可 ※ セロテープ不可</div>		
フリガナ			S ・ H				
氏 名			年 月 日生				
勤務先	名 称 所在地	電話 — —					
交付を受けた消防設備士免状	免状の種類	交付年月日(和暦)	交付番号		交付知事	受講希望日(一つを○で囲む)	
	甲・特	年 月 日				消火設備	11月11日 11月12日
	甲・1	年 月 日					
	甲・2	年 月 日				警報設備	11月13日 11月14日
	甲・3	年 月 日					
	甲・4	年 月 日				避難・消火器	11月18日 11月19日
	甲・5	年 月 日					
	乙・1	年 月 日				<div>2区分以上受講申請する方 (該当する区分全てを○で囲む)</div> <div>講習区分 消火・警報・避難 消火器</div> <div>講習科目の一部免除申請 (過去6か月以内の受講者)</div> <div>講習区分(○で囲む) 特類・消火・警報・避難消火器</div> <div>受講年月日</div> <div>受講都道府県名</div>	
	乙・2	年 月 日					
	乙・3	年 月 日					
	乙・4	年 月 日					
	乙・5	年 月 日					
	乙・6	年 月 日					
	乙・7	年 月 日					

手数料貼付欄		※ 受 付	
<div>7,000円分</div> <div>「群馬県収入証紙」を貼ってください。</div> <div>※収入印紙ではありません。</div> <div>○重ねて貼付しないでください。</div> <div>○消印、割印、重ね張り、テープ等は使用しないでください。</div> <div>○欄内に貼り切れないときは、裏面下部に貼付してください。</div>			
		※ 備 考	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 太枠内のみ記入してください。
(科目の一部免除申請又は2区分以上受講申請する方は、該当欄にも必要事項を記入してください。)
- 3 A4サイズの用紙に免状の両面をコピーして添付してください。(拡大・縮小はしないでください。)

受 講 票

申請書ごとに受講票を作成し、申込時に必ず同封してください。受講番号、受講日等を入れて返送します。

受講する区分に○印を してください。(1つ)		※ 受講日	※ 受講番号
消火設備			
警報設備			
避難設備・消火器			
フリガナ			※ 出席証
氏 名			

※ 科目免除			講習会場
可	条件付可	不可	群馬県公社総合ビル 前橋市大渡町 1 - 1 0 - 7

- 注) 1 太枠内のみ記入してください。※印欄は受付処理の際に協会で記入しますので空欄とすること。
 2 講習区分の該当欄に○印をしてください。
 3 受講票発送時に受講日を指定してお返しします。受講日の変更は一切できません。

《当日の受付》

- 受付時間 8 : 3 0 ~ 8 : 5 0 ※遅刻厳禁
(講習科目の一部免除者の受付は、1 1 : 5 0 ~ 1 2 : 1 0)
- 受付に受講票と免状を提出してください。
(免状は、ビニールから出して提出してください。)
- 受講票とテキストを受け取り、受講票の受講番号と同じ番号の座席にお座りください。

- 持参するもの(忘れずにお持ちください。)
消防設備士免状 ・ 受講票 ・ 筆記用具(鉛筆・消しゴム等)
免状・受講票を忘れると受講できません。
- 昼食・弁当の販売等はありません。
会場内での飲食は禁止となっております。
持参された方は、別室を用意いたします。
- 講習会場は駐車台数に限りがあり、**詰め込み駐車**となります。

本申請書は、受講区分ごとに申請してください。
(申請1枚につき、1区分の受講となります。)

令和7年度
群馬県消防設備士講習受講申請書

本籍は、免状に記載されている都道府県名を記入してください。

受講区分	消火設備		受講番号
	警報設備		
	避難		
	消火器		

記入例

申請当日の年月日(西暦又は和暦)を記入してください。

申請者の氏名を記入してください。

写真下の12桁の番号を記入してください。

受講者の現住所・氏名・生年月日・勤務先・電話番号を記入してください。
氏名の書換えを申請している場合は、書換え後の氏名を記入してください。

講習受講時の本人確認のためのもので、必ず貼付してください。

2025年10月3日

申請者 群馬太郎

消防法第17条の10の規定により、次のとおり講習を受講したいので申請します。

本籍	群馬	都道府県	免状番号 (写真下の番号)	2103・0123・4567	写真貼付欄
現住所	〒371-0004 群馬県前橋市大渡町1-10-7 電話又は携帯電話 027-1111-1111				縦4cm×横3cm ※無帽・無背景 ※6か月以内に撮影した正面上半身像 ※写真の裏面に氏名、撮影年月日を記入 ※カラーコピー不可 ※セロテープ不可
フリガナ	グン マ タ ロウ S・H (○で囲む)				
氏名	群馬太郎 40年9月1日生				
勤務先	(株)群馬防災 群馬県大手町1-1-1 電話 027-200-9999				

交付を受けた消防設備士免状	免状の種類	交付年月日(和暦)	交付番号	交付知事	受講希望日(一つ○で囲む)
	甲・特	年 月 日			消火設備 11月11日 11月12日
	甲・1	平成15年1月15日	00035	群馬	警報設備 11月13日 11月14日
	甲・2	年 月 日			避難・消火器 11月18日 11月19日
	甲・3	年 月 日			
	甲・4	平成3年8月28日	00081	群馬	
	甲・5	年 月 日			
	乙・1	年 月 日			
	乙・2	年 月 日			
	乙・3	年 月 日			
	乙・4	年 月 日			
	乙・5	年 月 日			
	乙・6	昭和62年5月20日	00096	東京	
	乙・7	平成3年10月24日	00162	埼玉	

2区分以上受講申請する方 (該当する講習区分を全て○で囲む)		
消火	警報	避難消火器

講習科目の一部免除申請 (過去6か月以内の受講者)	
講習区分 (○で囲む)	特類・消火・警報・避難消火器
受講年月日	令和7年9月16日
受講都道府県名	栃木

受講を希望する区分の受講日1つを○で囲んでください。

複数の受講を申請する方は、受講する区分を全て○で囲んでください。

本講習前の6ヶ月以内に群馬県以外で受講した方は、受講した講習区分を○で囲み、講習修了年月日及び実施都道府県名を記入してください。

・免状の種類ごとに、記載されている内容を正確に記入してください。
・交付番号は、右詰めで記入してください。
・交付知事欄は、都道府県名を記入してください。

手数料貼付欄	※
7,000円分	受
「群馬県収入証紙」を貼ってください。 ※収入印紙ではありません。 ○重ねて貼付しないでください。 ○消印、割印、重ね張り、テープ等は使用しないでください。 ○欄内に貼り切れないときは、裏面下部に貼付してください。	付
	※備考

申請に必要な書類

- ① 申請書
- ② 受講票
- ③ 返信用封筒
(返送先を記入し、110円切手を貼付)
- ④ 免状のコピー

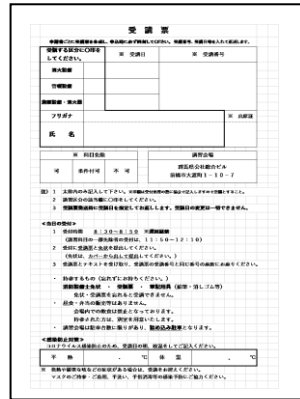
- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 太枠内のみ記入してください。
(科目の一部免除申請又は2区分以上受講申請する方は、該当欄にも必要事項を記入してください。)
- 3 A4サイズ用の紙に免状の両面をコピーして添付してください。(拡大・縮小はしないでください。)

***** 申請受付は 10 月 3 日（金）から先着順です *****
(不備・不足のある申請は除く)

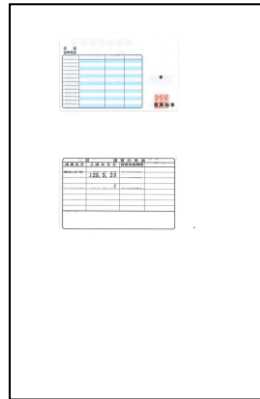
期日前到着分の申請については受付不可のため返却させていただきます。



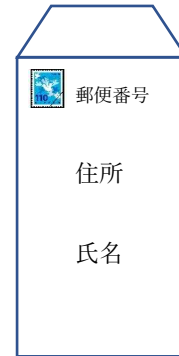
① 記入済みの申請書



② 記入済みの受講票



③ 免状コピー



④ 受講票返送用の封筒
(定形サイズ 110 円切手貼付)

持参・郵送問わず、上記 4 点全て必要です。

持参及び送付先住所

(送付用宛先ラベルとして使用できます。申請書送付の際には点線で切り取って
使用してください。)

3 7 1 - 0 8 5 4

前橋市大渡町 1-10-7

群馬県公社総合ビル 7F

(一社) 群馬県消防設備協会

【消防設備士講習申請書在中】

郵送の場合、封筒裏面に差出人の住所、氏名を記入してください。